



# 山都警察署・署協議会だより

TEL 72-0110

熊本県警のホームページ  
http://www.pref.kumamoto.jp/police/  
管内の犯罪・交通事故の発生状況、県警からのお知らせ等が掲載中です。

2月1日～3月18日は「サイバーセキュリティ月間」です。

政府では、サイバーセキュリティに関する普及啓発強化のため、2月1日から3月18日までを「サイバーセキュリティ月間」としています。  
この機会に一人ひとりがサイバーに関する関心を高め、セキュリティ対策を徹底するようにしましょう。

- OSやソフトウェアは常に最新の状態にしておきましょう。
- ID・パスワードは絶対に教えないようにするとともに、使い回さないようにしましょう。
- メールフィルターやアプリのインストールなど、携帯電話（スマホ）の設定等を確認しておきましょう。
- 安易にメールに添付されたURLにアクセスしないようにしましょう。
- 身に覚えのない添付ファイルは開かないようにしましょう。
- 「不正アクセスがあります」「ハッキングされました」等の不安をあおるメールが来ても、詐欺と疑って慎重に行動するようにしましょう。
- ウィルス対策ソフトを導入しましょう。
- ネットショッピングでは信頼できるお店を選びましょう。
- 大切な情報は失う前に複製しましょう。
- 外出先では紛失・盗難に注意しましょう。

## 青少年が安心してインターネットを利用するために保護者ができること

インターネットは、安全に正しく使えば役立つ便利なものですが、使い方を間違えると思われトラブルに巻き込まれる危険性があります。  
子供たちをネットの被害者にも加害者にもさせないためには、保護者の関わり方が重要です。

### 保護者ができる3つのポイント

- ① **家庭のルールを子供と一緒に作りましょう**  
なぜルールが必要なのかを子供が理解し、きちんと守れる具体的なルールを作りましょう。
- ② **機器とアプリの特性や設定を確認した上で利用させましょう**  
持たせ始め、使い始めが肝心ですので、初期設定は必ず保護者が行いましょう。子供の成長に合わせて、少しずつ利用できる範囲を広げていきましょう。
- ③ **フィルタリング機能を正しく知って上手に活用しましょう**  
フィルタリングは、トラブルを軽減してくれる頼もしい味方です。成熟度や使い方に応じて、徐々にレベルを緩めるなど、フィルタリングを活用して子供を守りましょう。



コンビニエンスストアで、「アップルストア」「グーグルプレイ」「アマゾンギフトカード」などを購入するに言う電話は、**詐欺**です。

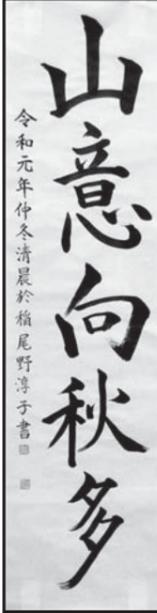
最近では、メール等を利用した詐欺や、インターネットバンキングによる不正送金、配送業者を装って不在通知を送りつけてくる詐欺なども増えています。  
少しでも不審に思うような電話やメールがきたら、山都警察署に相談してください。

### 交通安全標語 令和元年度受賞作品

- ・ぶつかるよ ながらうんてん じこのもと みずたりょう（矢部小1年）
- ・そこの君 スマホ見るより 前を見て 松本 大蔵（矢部中2年）

## 書道

### 和光教室書道部



令和元年仲冬清風於楳尾野淳子書

山本 淳子さん（米生） 作

## 季節のうた

### 馬見原醉山会

寒椿互いにそっぽ向いて咲く

工藤美智子

男の子走りつづけて風揚がる

高田ゆかり

山鳩のつがい飛び立つ枯野かな

大西久美子

やまなみの会「山脈」

本田 七郎

寒さなど感じる暇のない社会

岩村ヨシ子

猫に会い湯島の冬のあたたかし

橋本 恵子

古暦名画一枚残しけり

本田健二郎

臥せってる母の様態がかりで時々覗き差し入れをする

山下 明美

枯草にうめれしあきみただひとつ遠慮しながら小さく咲けり

今村 芳子

紅葉の柿の一枝添えられて大秋柿を二つ頂く

西田えい子

### 通潤句会

寺と村むすぶ野道や冬帽子

中村 暢子

けもの等と里に放ちて山眠る

菊池 幸子

### 清和短歌会

たは易く言うかも愛と言葉一夜むれず朝となりたり

藤本 於蓮

転げたる夢ひろいつつ故里の草の実鳴れる細道をゆく

吉永 恵子

荒れ地にも吾手来たりて耕すは夢は大きなうーと農業

坂本 英博

## 山都町の人口

【令和2年1月31日現在】

男 7,067人 (△14)

女 7,582人 (△15)

計 14,649人 (△29)

世帯 6,485戸 (△10)

※（ ）は前月比

※最高齢は109歳（女性1人）

※令和2年1月の出生者数 7人

※令和2年1月の死亡者数 26人

## 編集後記

昨年以上に暖かい日が多く、今年は雪を見ずに春を迎えそうな予感がし、このまま雪が降らないことが当たり前になるのかなど不安になりました。また暖冬による野菜の価格や虫の被害を心配する声も聞き、「温暖化による環境の変化」という言葉を初めて身近に感じました。

昨年の7月号から「山都町×SDGs」という特集を掲載していますが、地球温暖化をはじめ、食品ロスやゴミ問題など地球規模の問題を身近な視点から考え、その問題に対し家庭や地域から取り組める行動などを紹介しています。

レジ袋ではなく、自分の買い物袋を使う、水筒を持ち歩くなど、生活の中でちょっと変えるだけで取り組めることがあるので、実践してみようと思います！（坂本奈）

## 山の都地域しごとセンター通信 vol.29

### 「熊本県立大学でジビエホットドックを販売しました！」

こんにちは！地域おこし協力隊の出口です！

私は移住定住業務の他に、大学生との連携（若者の担い手育成）にも取り組んでいます。

1月21日（火曜日）に昨年から取り組んでいる、熊本県立大学の学生と共同開発したジビエホットドックを熊本県立大学の学食で販売し、150食を完売することができました。



メニューは、ジビエ（鹿肉ソーセージ）、有機野菜、パン、ゆずソースや玉ねぎピクルス、イチゴ（デザート）を中心に、ほとんどを町内産にこだわり提供しました。

「鹿肉が思ったより食べやすい」「野菜、パンが美味しい」などの感想を頂きました。

今後も町内外のイベントを中心に、山都町ジビエのPRのため、ジビエホットドックの提供方法を模索していきたいと思っております。

◎移住定住に関するご相談は、

山の都地域しごとセンター ☎ 0967-72-9111 まで、お気軽にお問合せください。